

(福)亀岡市社会福祉協議会主催

亀岡市災害ボランティアセンター講演会 災害時にも生きる地域のことを考える

近年我が国では、台風・集中豪雨による風水害など、広域自然災害が頻発しています。昨年は亀岡市でも7月豪雨・9月短期集中豪雨により被害がありました。このような状況の中、改めて見えてきたのは「日頃からの取組みやつながり」でした。

講演会では、実際に災害ボランティアとして活躍されている方をお招きし、自助としての普段からの取組みや、共助として普段からどのようなつながりを作っていけばよいのか、災害を地域づくりの視点から考える機会として講演会を開催します。

日時：令和元年 12月 15日 (日)

午後 1時 30分～4時

会場：ガレリア 2階大広間

定員：100名



平成30年7月9月の亀岡市での活動の様子です。

第1部 基調講演



「災害があった時に、地域でどう支えあうか」

講師 群馬県榛東市社会福祉協議会職員
Nukiito 代表 高山 弘毅 さん

第2部 報告



「災害ボランティア活動から見える地域力」

(京都府災害ボランティアセンター初動支援員)
一般市民 宮城 光夫 さん
※昨年亀岡市でも活動していただきました。

クロージング



「普段の取組みつながりで地域力をつける」

群馬県榛東村社会福祉協議会職員
Nukiito 代表 高山 弘毅 さん

参加申込書

電話・FAX・メールにて事前にお申込みください。

(福)亀岡市社会福祉協議会

TEL0771-23-6711

FAX 0771-24-0350

E-mail tiikifukusi@fukukame-net.or.jp (メールの場合、以下の内容をお送りください)

名前 (複数の場合は、代表)	住所(市、町名のみおしらせください)	連絡先電話番号
		() —
他 名	サポートが必要な方はおしらせください。(○で囲ってください) ・ 手話通訳 ・ 要約筆記 ・ 車いすスペース	

定員になり次第締め切ります。お早目にお申込みください。託児が必要な方はガレリアへお問合せください。

大地震 豪雨 台風

災害による大きな被害がでたら…



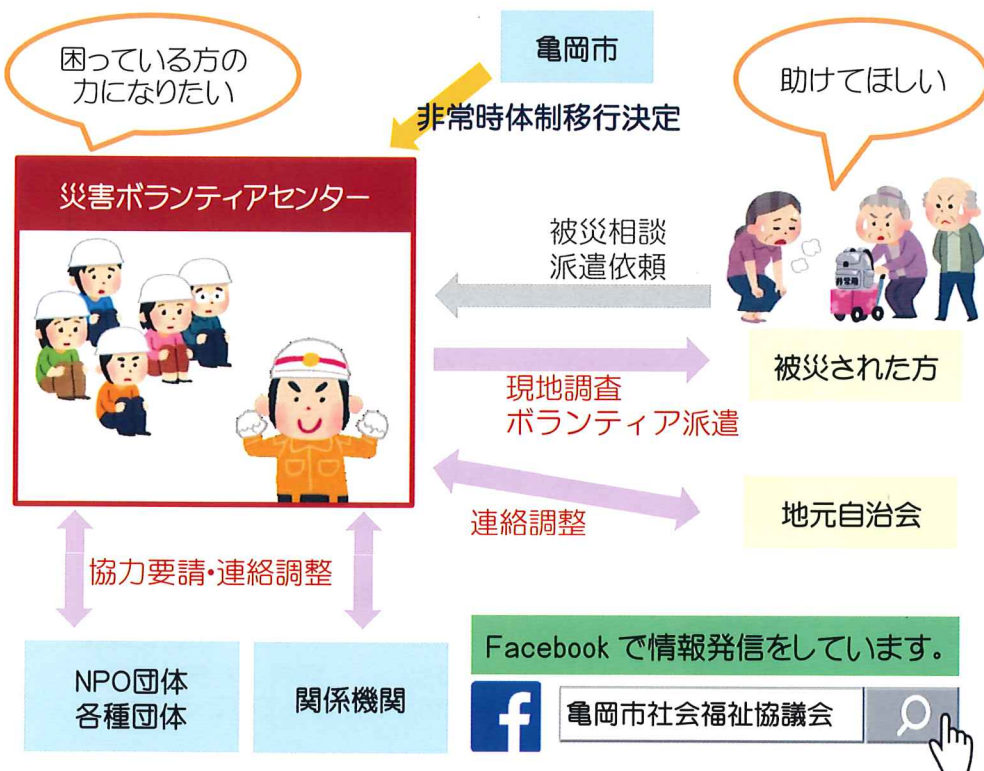
災害ボランティアセンターを立ち上げます！



亀岡市社会福祉協議会は、市内で災害による大きな被害が出た場合、亀岡市の要請に応じて災害ボランティアセンターを非常時体制に移行、被災された方の生活復興のため、ボランティアと力を合わせて支援活動を行ないます。常時「災害ボランティア」登録を受け付けています。



災害ボランティアセンターの役割



市内外から、参加いただいたボランティアの方に「なぜ活動されるのか」をお聞きしました!!

●私は子どもの頃に数年に一度浸水の被害がでる大きな川沿いに住んでいました。自分も手伝って大変な作業をしたことがあり、70歳を越した今でも、わずかでもお役にたてればという思いで参加しています。

●阪神淡路大震災の被災者です。全国の皆様から支援をいただいたことがうれしく恩返しの気持ちで参加しました。

●東日本大震災の支援ボランティアで、人が集まれば少しでも力になることを実感。登録されても活動は強制ではありません。非常時に連絡しますので、作業内容に対応可能であれば参加してください。物資の支援も歓迎です。

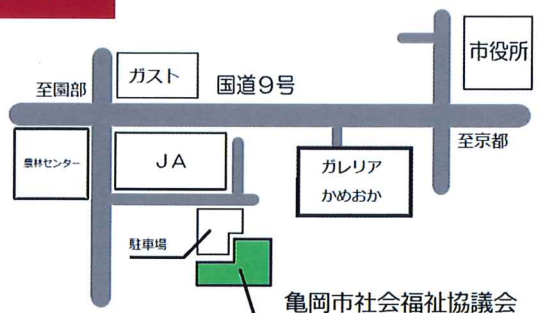
日頃からの“顔の見える地域づくり”が
災害や非常時などいざという時に力を発揮します！

亀岡市社会福祉協議会の役割

地域の方と共に、普段からの地域の支えあいづくりを進めるための活動を行なっています。

- 防災出前講座
- 要配慮者避難訓練等のお手伝い
- サロンや居場所活動を広げる活動
- ボランティア活動者とのつながりづくり
- 災害ボランティアセンター運営協議会

お気軽にご相談ください。



〒621-0806
 亀岡市余部町樋又 61-1(ふれあいプラザ)
(福) 亀岡市社会福祉協議会
 電話 0771-23-6711
 FAX 0771-24-0350